

# ティンクルなごや通信

成長と変革～これからの10年に向けて～ .....	1
ティンクルのつどい .....	2-3
「障害児者の地域生活支援の現状と課題」～家族支援とその重要性について～ 支援者向け研修会報告 .....	4

名古屋市重症心身障害児者施設  
**ティンクルなごや**  
指定管理者 社会福祉法人むつみ福祉会  
名古屋市北区平手町1丁目1番地の5  
TEL: 052-916-0333

第 **17** 号  
2025 年 1 月

## 成長と変革 これからの10年に向けて

理事長 水谷 正人

新しい年を迎えました。2025年は巳年にあたり、巳年は「成長」と「変革」の年とのことです。当法人も実践できるよう頑張らねばとの思いを巡らす年の初めでした。

思い起こせば、昨年、元旦に能登半島で発生した大地震により、大きな被害がもたらされ、さらに9月の豪雨によりいまだに復興できていない地域が多数あるとの報道には心を痛めずにはられません。

因みに、今年は「阪神・淡路大震災」から30年を経過する年になります。私自身、数日間のことでしたが、神戸市役所の被災者支援の業務の手伝いに派遣され、その際、現地の建物や道路の悲惨な状況を目の当たりにしたことが記憶としてよみがえります。

話は変わりますが、毎年名古屋市内で開催されます「やきものワールド」というイベントの令和5年の開催のとき、輪島塗のぐい呑みが私の目を大いに引き付け、たいへん気に入ったものの、買おうかどうしようかと長く迷った末に（たいへん高かったためです）結局購入し、今でも日々愛用しております。

輪島市では、伝統工芸品の輪島塗の工房にもたいへん大きな被害がもたらされたとのことです。早い復興を願うばかりです。

さて、ティンクルなごやに目を移します。今年の3月末をもって名古屋市による指定管理期間の10年が満了します。そのため本年4月からの指定管理者の選定にあたり選定委員会が実施され、これまでの運営実

績や今後の事業方針の提案などに対する評価の結果、無事、次期も当法人が指定管理者に選定されやれやれでした。これからの10年もよろしくお願いします。

それに向けての申請書の作成作業は、スタッフには大変な業務量となりましたが、これまでの取組みを改めて総括しつつ課題の洗い出しや今後の新たな事業展開を検討するたいへん貴重な機会になりました。

今回は一つの区切りになりますので、より成長した姿に、また素晴らしい変革の年になるよう今後も尽力したいと思います。

特に、ここ数年はコロナが及ぼす運営への影響が甚大で、いまだに傷が癒えた状況ではなく、まずはコロナ禍前の運営に戻すことに力を注ぐものの、すべて元通りにするのではなく、指定管理者の選定に際して提案した課題への対応や新たな事業を推進する必要があります。

また、日々命を預かる業務であることから、緊張感をもって従事しつつ、充実した日中活動にも継続して取り組めます。

さらに、人権を意識した利用者支援が求められる今日において、スタッフ一人ひとりの人権への理解が不可欠です。

これからも、現状に甘んじることなく、利用者の皆様にとって快適な生活を送ることができるティンクルなごやになるよう努めますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。



中面では「ティンクルのつどい」の報告をしています。是非ご覧ください▶▶

## ティンクルのつどい

2024年10月26日(土)に長期入所中の利用者様のご家族をお招きして開催しました。今年は「秋のティンクル劇場」と題して2階フロア、3階西フロアが劇を、3階東フロアは音楽ランキング番組風に車椅子ダンスを披露しました。利用者さんとスタッフが繰り返し練習を行い本番に向けて準備をしてきました。当日の様子をご紹介します。

### 演劇に挑戦しました！

2階フロアでは、有名な宮沢賢治さんの作品「注文の多い料理店」を台本とし、ティンクルなごや風にアレンジを加えた劇を行いました。狩猟のために山奥を訪れた2人の青年紳士が、お客様であるはずなのに様々な注文を西洋料理店から求められる不思議なお話です。日中活動の時間にたくさん練習を行い、当日を迎えました。

ティンクルなごやの西洋料理店「山猫軒」には、髪をとかして鏡で身だしなみを整えるお手伝いをするネコ、銃や衣類、眼鏡や金物を全部外して預かるネコ、牛乳ク

リームをお客様に塗り、酢をかけたり塩を揉み込むネコ、準備のできた男を食べる親方のネコなど……様々ないたずらネコがいました。そのいたずらネコを利用者の皆さんで演じました。

笑顔で自信満々な表情の利用者さんもいれば、表情がたく緊張した面持ちの利用者さんもいらっしゃいました。たくさんの拍手と声援を受け、ご家族に見守られながら皆さんしっかりと自分の役を演じることができました。劇が終わるとほっとしたように安心した表情を見せてくださいました。1つの作品を作り上げる、貴重な機会となりました。

田村 菜々花 (2階 看護師)



### 素敵な発表会

3階西フロアでは、「ブレーメンの音楽隊」の劇を行いました。当日はご家族も劇を楽しみに見に来てくださるため、利用者さん、スタッフ一同が一生懸命練習を行いました。

動物役の利用者さんには耳の付いた可愛らしいカチューシャでロバ、犬、猫、鶏に、盗賊役の利用者さんには首にバンダナを巻いてカッコよく役に扮していただきました。

本番の朝はスタッフが「△△役の OO さん、今日は頑張りましょうね」と声掛けを行うと笑顔で返事をされる利用者さんや、いつもと違う雰囲気にならざる様子の利用者さんもいらっしゃいました。当日は多くのご家族にお集まりいただきました。

劇の最中には、ご家族の声が聞こえると笑顔で体を動かされる姿や、本番前は緊張していた表情がご家族の声を聴き和らぐ姿が見られました。劇の最後にはご家族と一緒に楽器を鳴らして楽しい雰囲気で終わることができました。終了後の写真撮影の際にはカチューシャを付けている利用者さんに「よく似合っているね」などのお声掛けをいただき嬉しそうにされている姿も見られました。

短い時間ですが、利用者さんとご家族と一緒に楽しめる時間を持てるようになった事はスタッフ一同大変嬉しく思います。

次回の行事もスタッフ一丸となり、より良い活動が行える様に努力していきます。

匂坂 太亮 (3階西 生活支援員)



## Are you ready?

3階東フロアでは歌番組の「ザ・ベストテン」をモチーフに、昭和の歌謡曲に合わせて車椅子ダンスを披露しました。利用者さんは各曲をイメージした衣装に身を包んで、司会者からひとりずつ名前を呼ばれてステージへ登場しました。1ヶ月前から練習してきましたが、普段とは違う空気に皆さん緊張した表情になっていました。

ザ・ベストテンのオープニングの曲にあわせて1曲目はfinger5さんの「学園天国」です。この曲はオーガンジーを使って踊りました。オーガンジーが揺れてとても華やかでした。

2曲目は山本リンダさんの「狙いうち」です。かっこい

い曲調にあわせてペアダンスに挑戦しました。タイミングを合わせて向かい合ったり、ペア相手の周りを回ってかっこよさを表現できました。3曲目は西城秀樹さんの「YOUNG MAN (Y.M.C.A)」です。キラキラのボンボンを手にとってノリノリで踊りました。曲の途中でひとりずつ見せ場があり、ご家族から拍手もいただきすごく盛り上がりました。最後はアンコールで司会者の「Are you ready?」の掛け声に全員で、YOUNG MAN を踊って盛大なフィナーレとなりました。

当日はご家族もたくさん見に来てくださり、練習した成果をしっかりと発揮できました。年に1度のティンクルのつどいで利用者さん、ご家族、スタッフと一緒に楽しい時間が過ごせてよかったです！

内山 友里 (3階東 生活支援員)



## ご家族同士のふれあいと賑やかな笑い声

1階ではブログで公開してきた動画の放映や利用者さんの作品展示に加え、防災、お楽しみ抽選、石鹸作り体験の3つのコーナーを設けました。短いながらも他のご家族の皆さまとも楽しい時間を過ごしていただきたいとの思いで準備しました。

### 防災コーナー

アルミブランケットを手にとって触れたり、服の上に羽織ったりして温かさを体験していただきました。新聞スリッパの作り方の案内もお配りし、災害時に活用できるように自宅で作成してみようかとの声も聞かれました。2024年は能登半島地震から始まり、日本各地で地震、豪雨などの大規模災害が続きました。これを機会に自宅で用意されている防災用品の見直しをしていただき、そこに防寒アルミブランケットを加えていただくと幸いです。利用者さんをしっかりお守りできるよう、スタッフの防災意識も高めていきたいと思います。ありがとうございました！

鶴来 敏子 (薬剤師)

### お楽しみ抽選コーナー

みなさんにくじ引きをしていただきました。日常生活で使用できるものを揃えましたが、ご希望の商品は当たりましたでしょうか？今回は「はずれ」が無く、抽選した人が何かしらの景品がもらえる企画で皆さんが笑顔になる瞬間を何度も見せていただきました。

当日は、「とても素晴らしい会でした、感動しました、準備が大変だったでしょうね」などのお声をいただきました。利用者さん、ご家族、施設スタッフが一体となってかけがえのない大切な時間と空間を共有できたことは、この上ない喜びとなりました。ありがとうございました！

前田 剛司 (薬剤師)



### 石鹸作り体験コーナー

石鹸をお渡りするまでの待ち時間が長時間になってしまいましたみませんでした…。

しかし、仕上がった石鹸を見て「キレイ」「かわいい」「良い匂い」との感想と笑顔をくださり、励みとなりました。こちらのコーナーは最後に立ち寄り場所になりましたが、たくさんの方が体験していただき嬉しく思いました。お持ち帰りいただいた石鹸は使っていたでしょうか？まだの方は、ぜひ、泡立ちとラベンダーの香りを体感してくださいね。ありがとうございました！

佐尾 野乃花 (作業療法士)



## 障害児者の地域生活支援の現状と課題 ～家族支援とその重要性について～

### 支援者向け研修会報告

2024年11月6日にNPO法人ふわり及び社会福祉法人むそうの理事長である戸枝陽基（とえだひろもと）様をお招きし、「障害児者の地域生活支援と家族支援」をテーマに、現場でのご経験に基づく貴重なお話を伺うことができました。

戸枝様からは、障害児者やご家族が地域で安心して生活するために様々な方がつながり、重層的に関わることの重要性について事例を交えてお話いただきました。特に、現場での課題解決に向けた実践的なアドバイスは大きな学びとなりました。

参加者からは、「障害者だけではなく家族を含め包括的なケアの重要性を改めて感じることができました」「障害者福祉の現状と課題からどのように障害者とその家族にアプローチするのか、またスタッフの確保と人材育成までコンパクトにまとめられ非常にわかりやすかったです」といった感想が寄せられました。

質疑応答も含め、大変興味深い内容で、そ

れぞれが重層的な関わりをしている一人であると改めて気持ちを引き締めていこうと思えました。研修会当日に録画された内容は、後日オンライン動画研修として希望される関係機関の皆様へ配信し、ご視聴いただく予定です。

本研修会を通じて、障害児者支援に携わる方々が、支援の質を向上させるためのヒントを得られることと思います。今後もこのような研修の機会を提供し、地域の支援力向上に寄与してまいります。改めまして、ご講演いただいた戸枝様に心よりお礼申し上げます。

竹内 真由美（相談員）



#### ■公共交通機関でお越しの方

○栄より／市バス栄11系統「西部医療センター」又は「志賀公園前」下車

○名古屋駅より／市バス名駅13系統「又穂住宅東」

／市バス名駅15系統「城見通二丁目」または「西部医療センター」下車

#### ■お車でのお越しの方 「黒川」出口から約10分です。



名古屋市重症心身障害児者施設

〒462-0057

名古屋市北区平手町1丁目1番地の5

TEL: 052-916-0333

（指定管理者）社会福祉法人 むつみ福祉会

FAX: 052-916-0338

ホームページでも、日々の生活の様子や職員メッセージを配信しています。ぜひご覧ください。

<https://twinkle-nagoya.com>



高度ハイレベルな障害児者支援を推進